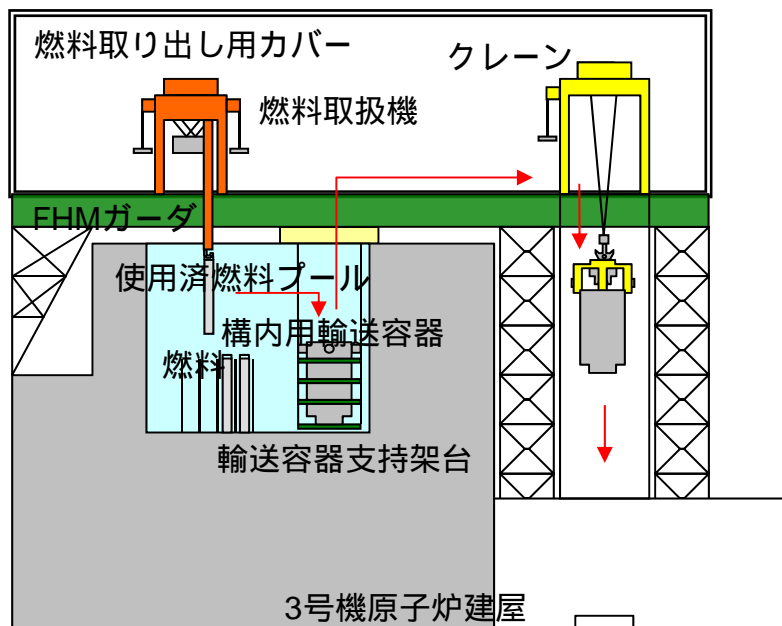


福島第一原子力発電所 3号機 クレーンからの 作動流体の再漏えいについて

< 参 考 資 料 >
2 0 2 0 年 8 月 5 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 2020年8月4日午後6時19分、41回目の燃料取り出し作業として、3号機原子炉建屋において、使用済燃料7体を装填した輸送容器（キャスク）をクレーンによりオペレーティングフロア（以下、オペフロ）から1階へ吊り下ろした作業後に、7月29日に発生したクレーン主巻からの作動流体（水グリコール）漏えいの確認を当社にて実施したところ、7月29日漏えいが発生したクレーン主巻の作動流体ホース継手のねじ込み部分から、クレーン先端のツール類等を動かすための作動流体が再度、漏えいしていることを発見いたしました。
- なお、41回目分の作業については当該クレーンを用いる作業は終了しており、引き続き作業は予定通り実施します。また、作動流体は使用済燃料プールへの滴下はしておらず、3号機オペフロダストモニタ等に有意な変動はありません。
- 本日（8月5日）、漏えい箇所の処置を実施する予定です。復旧次第、燃料取り出し作業を再開いたします。



漏えい箇所